

企業風土

有限会社松野鉄工所

ロボット導入による高効率生産と確かな技術力の共存で 高付加価値製品の創出、人材育成、そして技術伝承を



令和4年9月完成の新工場

機械加工のあらゆる工程に短納期で対応!

十和田市で金属加工業を営む松野鉄工所は従業員10名の少数精鋭技術部隊。主に圧力容器、真空装置部品等において加工から検査までの一貫生産を行っている。顧客の要望に短納期かつフレキシブルに対応している。



TIG溶接機(手前)とプラズマ溶接機(奥)



圧力容器(一例)

約10年前からロボットを導入し高効率生産を開始

近年製造業において、生産性向上や自動化の促進に伴いロボットの導入が広がってきている中で、同社では約10年前から溶接ロボットを導入。国内外に対する競争力の強化および短納期と低コストを図るため高効率生産を実現してきた。現在では最新鋭のTIG溶接機(電気を用いたアーク溶接)、プラズマ溶接機(電極と母材との間に発生させるプラズマアークを利用して行う溶接)計2機が稼働。溶接電流や溶接姿勢等の条件データを活用することでスキルのばらつきを低減化し、一層の品質向上に努めている。

ロボットだけではない松野鉄工所の技術力!

一方、高い技術力と信頼性には、機械の性能のみならず従業員のスキルも不可欠な要素となる。例えば顧客からの相談や、特殊性を含んだ要求など多様なニーズに対して応えられる対応力が求められる。ロボットや加工機の進化が進む中、一定水準の製品を製造できる反面、機械依存の傾向は技術者のスキル低下につながるケースもあることから、同社では、「顧客が満足 of いくモノ」「納得するモノ」のため、常に追究心を抱き技術の妥協を許さない。従業員の中には「あおりマイスター認定技術者」[※]も在籍し、素材の特性や加工による微妙な影響をその都度見極め、さまざまなニーズに対応している。機械とヒトがうまく融合することにより、社内の技術力向上とともに、若手従業員の育成、技能伝承に貢献している。

なおマイスターは、県内企業および学校や訓練施設への技術指導、技能検定や講演会での講師(実演を含む)など幅広く活動しており、地域の技術者育成にも寄与している。

新工場が完成!

令和4年9月、本社から少し離れた同市相坂大字白上に新工場が完成。海外向けの半導体製造装置部品などを製造している。設備の導入・設置は途中段階であったが(完了は令和5年春予定)、作業スペースに余裕をもたせ、開放感があるイメージ。整理整頓もなされ、従業員の働きやすさと生産性向上が図られている。

同社の年間休業日は製造業業界では比較的多いほうであるが、「従業員がみんなで休もうと工夫している」など協力して業務に取り組んでいる様子が伝わってきた。

新工場稼働を契機に来年度から新規採用を開始し、女性従業員の志望も勿論歓迎。女子トイレなど必要な設備もあり、安心して働ける環境が整っている。



新工場の様子

小さなモノづくり企業が普遍的存在であり続ける

松野鉄工所は地方の小さな工場ではあるが、中小製造業が現在抱えているさまざまな課題に対し、現実的に向き合いながら、何ができるかを考え、少しずつではあるが地道に進められている企業。ロボットの導入や自動化、従業員の技術力、これらによって創出される高付加価値な製品の数々、そして顧客からの信頼、将来に繋がる人材育成と働きやすさ、技術継承と事業の持続性—これらのいずれにおいてもそれを感じることができる。

創業から60年。変化と多様化の中、さまざまなニーズに対応してきた松野鉄工所は、モノづくりの世界において、これからも進化を止めることなく、普遍的で必要な存在であり続ける。

※ 青森県がものづくりの基盤技術を支える優れた技術者を認定する制度

企業概要

- 社名: 有限会社 松野鉄工所
- 本社: 〒034-0041 十和田市相坂字白上25-2
- 代表者: 代表取締役 松野 英雄
- 設立: 1962年3月30日
- 資本金: 3,000,000円
- 従業員数: 10名
- TEL: 0176-23-2763
- FAX: 0176-23-6875

■ ホームページ▶

<https://matsuno-limited.co.jp/>

松野鉄工所

検索

